

2024年3月27日(水) 14:00~18:30 開催

Space Food Innovation Workshop

～極限を超える挑戦—制約を乗り越え、持続可能な未来の食ビジネスを創る～

フリーズドライ、HACCPなど宇宙開発から生まれた地上における新規ビジネスの創出事例に基づき、現在加速している食に関する宇宙開発のポテンシャルを活かし、WSを通じて具体的な新規ビジネス創出を目指す。

インプットセミナー

1 14:00~14:15 有人宇宙開発と「食×宇宙」の最前線 ～商業宇宙ステーションと月面探査時代の幕開け～



一般社団法人SPACE FOODSPHERE理事/事業開発部長
(兼 JAXA新事業促進部 参事/J-SPARCプロデューサー)
菊池 優太氏

2 14:15~14:30 宇宙・月面生活は地球における「具体的未来」 (株)エムエスディ・(株)Space Food Lab.取締役 浅野 高光氏



P&Gジャパンで企画・財務・流通企画・組織構築を担当した後、生活者起点のオープンイノベーション事業を推進する(株)エムエスディ取締役に就任し、JAXAと連携し、新たな宇宙×食のプロジェクトや商品開発を担当。SPACE FOODSPHEREにも参画し、同団体のSpace Reverse Innovation(SRI)プログラムディレクターにも就任。

トークセッション

3 14:30~15:20 宇宙日本食開発の今

【ファシリテーター】株式会社エムエスディ取締役 浅野 高光氏
【スピーカー】学校法人中村学園 中村学園事業部
ベストアメニティ株式会社商品開発部
農事組合法人福栄組合専務理事

学校法人中村学園中村学園事業部
経営企画本部経営企画部門兼新規
事業部門部門長次長

飯田 純氏

学校法人中村学園大学の栄養学に基づいたエビデンスをもとに各自治体及び企業等のマッチングを行い質の高い「本物を育む」商品の企画開発に着手。



ベストアメニティ株式会社
商品開発部 部長

新 幸恵氏

一級惣菜管理士、上級食品表示診断士、雑穀クリエイターなど食に関する資格を持つ。日常的に雑穀米を使った新商品企画・開発、新メニューの開発等に携わる。



農事組合法人
福栄組合専務理事

中垣 誠氏

福岡県が開発した地鶏はかた地どりを養鶏処理販売に従事。この鶏はイミダソールジペプチドが豊富に含まれており、食と健康を重視した、様々な食品を開発中。



ワークショップ

4 15:30~17:00 【内容】①作業内容の説明 ②グループワーク ③グループ発表
宇宙開発からの新規ビジネスの創出、新たな販路の開拓・マーケティング、宇宙×食ビジネスの可能性について参加者間で議論する。
(株)SPACE FOOD LAB.が巡回し、適宜アドバイスを実施。

ネットワーキング (有料)※

5 17:00~18:30 【内容】
名刺交換や意見交換を行うネットワーキングセッションです。直接交流することで自分のビジネスやプロジェクトを紹介したり新たなパートナーシップを築く機会となります。

※ネットワーキングにご参加の方は当日現地で参加費1,000円頂戴いたします。

申し込みはコチラ▼



福岡県宇宙ビジネス
研究会詳細はコチラ▼

会員登録はコチラ▼



【参加費】無料

※17:00-18:30の「ネットワーキング」にご参加の場合は有料 (1,000円)

【会場】

ホテルニュープラザ久留米 舞鶴の間

〒830-0031
福岡県久留米市六ツ門町16-1
(西鉄久留米駅から徒歩7分)

【参加要件】

福岡県宇宙ビジネス研究会の会員
(会費：無料)であること。

※会員登録は上記QRコードより登録

【問い合わせ先】

福岡県宇宙ビジネス研究会
(福岡県商工部新産業振興課内)

担当：畠山、藤吉

TEL：092-643-3445

メール：info@robot-system.jp

【共催】

福岡県宇宙ビジネス研究会、久留米市